

人間社会研究域人間科学系
(人文学類・臨床心理学担当)
公募要項

1. 職種及び募集人員：准教授（任期なし）、講師（任期あり※）または助教（任期あり※） 1名
※ 講師、助教は任期5年ですが、任期中に審査を行い合格（再任）となればテニユアを付与します。
再任審査事項
 - 1) 講義，実習，演習，研究指導等の教育活動
 - 2) 論文発表，学会発表，研究資金獲得状況等の研究活動
 - 3) 大学及び社会への貢献等
2. 所属：
 - (1) 研究（教員）組織： 人間社会研究域人間科学系
 - (2) 教育（学生）組織： 人間社会学域人文学類及び大学院人間社会環境研究科
3. 専門分野：臨床心理学（保健医療分野）
※人間社会研究域では、「グローバル化時代における人間・地域・社会の持続と変容に関する研究」のグループを形成しており、採用後は当該研究グループに所属していただくこととなります。
4. 担当科目および業務：
 - (1) 学士課程専門教育：「心理演習」、「心理実習」その他公認心理師資格に関する講義、演習、実習
 - (2) 大学院博士前期課程：「保健医療分野に関する理論と支援の展開」「心理実践実習」、その他公認心理師資格に関する講義、演習、実習 およびこれに関連した附属病院における必要な業務
 - (3) その他、学士課程の共通教育に関する講義・演習等
5. 応募資格：以下の条件を全て満たすことが必要です。
 - (1) 大学（大学院及び短期大学を含む）において教授、准教授、講師、助教または非常勤講師、または専修学校の専門課程の専任教員として、心理分野の教育に関して3年以上の経験があること。
 - (2) 公認心理師の資格を有するまたは着任時まで取得する見込みであること。
 - (3) 保健医療分野での心理臨床の経験を有すること。
 - (4) 国籍は問わない。ただし、日本語で授業、学生指導その他の業務ができること。
 - (5) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。
6. 応募締切日：平成31年5月31日必着
7. 採用予定日：平成32年4月1日以降のできるだけ早い時期
8. 提出書類
 - (1) 履歴書
 - (2) 業績一覧
 - (3) 主要業績5点以内(准教授志望の場合は5点)とその要旨(それぞれについて日本語1000字程度)
 - (4) 公認心理師および臨床心理士の資格を有する場合は、それぞれの資格登録書（写）1部
 - (5) 心理臨床経験についての説明書：
 - ①心理臨床経験の一覧 5領域（「福祉」「学校・教育〈大学付属の心理相談機関はここに含め

る)」「保健・医療」「司法・犯罪」「労働・産業)のうち、どの領域で、どのくらいの期間、どのような対象者に、どのような対人援助職としての実務を行ってきたかを具体的に記載すること。)

②代表的な心理臨床実践の概要(日本語 A4判用紙2枚程度にケースレポート等の職務内容)

(6) 公認心理師養成に関する抱負(日本語1000字程度)

(7) 応募者の人物照会が可能な1名の連絡先一覧(氏名、所属、電話番号、e-mailアドレス)。

※履歴書及び業績一覧はできるだけ本学指定の様式を使用願います。様式は以下のページからダウンロード可能です。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/10_hs/outline/koubo.html

9. 選考方法 書類選考：

書類選考の後、面接及び模擬授業をお願いすることがあります。その際に要する旅費等は、国内外を問わず応募者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

10. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域人間科学系長 轟 亮 宛

E-Mail: todoro@staff.kanazawa-u.ac.jp

※「臨床心理学教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒(宅配便の場合は着払いの送り状)を同封願います。

11. その他：

給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細は、下記のURLをご参照ください。

(<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>)

給与は、文部科学省における新たな年俸制の枠組みを踏まえ、新年俸制を導入し適用する予定です。

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。

(<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>)

※人間社会研究域では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

また、人間社会研究域では、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。

※人間社会研究域では、女性研究者支援制度を構築し、女性研究者からの種々の相談に応じる体制を整備しています。